

コ	ス	法学 (Medical Law)	
学年・期・単位	第1学年・前期・後期・2単位	科目担当責任者	林田 丞太 (言語情報・人文科学講座 法学・准教授)
オフィスアワー	月、火、金:昼休みおよび放課後 (本部棟3階法学研究室)	メールアドレス	jotaro@kdcnet.ac.jp
一般目標 (GIO)	医療が社会的存在である以上、法との関わりを強く認識しておく必要があります。また医療領域における法律問題は現代においてはその重要性が増しており、法律の基礎および医事法学の学習は医療を目指す者にとり不可欠です。そこで本コースにおいては、具体的事例や判例をも用いて、憲法、刑法、民法および医療に関連する法律の基礎を習得します。また、医療者として高い規範意識を持ち、倫理的に物事を考え冷静に問題を解決し、公正な態度をとるというリーガルマインドを身に付けます。		

講義ユニット	一般目標 (GIO)
1. 法学の基礎	法を学ぶにあたり、基本的事項を習得する。
2. 憲法の基礎	基本法である憲法の価値を認め、国の仕組み・基本的人権・平和主義の現代的意義を理解する。
3. 刑法の基礎	犯罪と刑罰の本質および規定内容を理解する。
4. 民法の基礎	もっとも身近な法律である民法の原則および規定内容を理解する。
5. 医療行為と法	医療に携わる者と患者間の基本的法律問題を理解する。
6. 末期医療と法 (医療倫理と法1)	末期医療に関わる法律上の知識および争点を理解する。
7. 生殖医療と法 (医療倫理と法2)	生殖医療に関わる法律上の知識および争点を理解する。
8. 医療事故と法	医療事故の法的責任および安全管理のあり方を理解する。
9. 前期総復習	法学の基礎から刑法までの重要事項を理解し、習得する。
10. ふり返り総合学習	法学の重要事項を判断する。

教科書		
書名	著者名等	発行所
A ポケット六法		有斐閣

参考書		
書名	著者名等	発行所
日本人の法意識	川島武宜	岩波新書
法とは何か	渡辺洋三	岩波新書
宣告 (上・下)	加賀乙彦	新潮文庫
知っておきたい歯科診療室の法律	池本卯典編	医師薬出版
凍れる心臓	共同通信社会部・移植取材班	共同通信社
インフォームド・コンセント	森岡恭彦	NHK ブックス
安楽死事件—模擬裁判を通してターミナルケアのあり方を問う—	奥野善彦編	医学書院
☆その他、受講前に読んでおく本は随時、講義で案内します。		

評価法 (EV)
前期本試験40%、後期本試験60%、これをベースに講義中の発表 (加点) および欠席・遅刻 (減点) による総合評価。

授業計画							
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準	
1	4/11	法学の基礎	1. 法を学ぶ意義、社会規範の重要性を説明できる。 2. 六法の構成と使い方を理解し、提示された条文を見つけることができる。	A 条文を六法で引き、ポイントをノートにし、説明する。	林田丞太		
2	4/18		生活と法との関わりを例示して説明できる。	A 配布資料を参考にポイントをノートし、説明する。質問に答える。	林田丞太		
3	4/25		1. 年齢と法との関わりを例示して説明できる。 2. 裁判の仕組みと流れを説明できる。	//	林田丞太		
4	5/2	憲法の基礎	1. 憲法と法律との関係を例示して説明できる。 2. 国の基本的しくみが説明できる。	//	林田丞太		
5	5/9		1. 法の下での平等について説明できる。 2. 自由と平等との関係を説明できる。	//	林田丞太	A-3-②	
6	5/16		1. 基本的人権の意義を説明できる。 2. 自由権を列挙し、代表的権利を説明できる。	//	林田丞太		
7	5/23		1. 生存権を説明できる。 2. 社会的弱者への法的対応を説明できる。	//	林田丞太	A-3-② 必1-B-a	
8	5/30		1. 生存権と医療政策の関係を説明できる。 2. 生存権と福祉政策の関係を説明できる。	//	林田丞太	A-3-② 必1-A-a	
9	6/6		刑法の基礎	1. 罪刑法定主義について説明できる。 2. 犯罪の成立要件について説明できる。	//	林田丞太	B-1-2)-②
10	6/13			1. 各刑罰について説明できる。 2. 死刑制度の存廃について自分の考えを述べるができる。	//	林田丞太	
11	6/20			1. 犯罪の分類を説明できる。 2. 実行の着手、因果関係など構成要件該当性に関する基本的問題点を概説できる。	//	林田丞太	
12	6/27	1. 犯罪各論について概説できる。 2. 各犯罪の要件を説明できる。		//	林田丞太		
13	7/4	医療に関連する犯罪について説明できる。		//	林田丞太	A-3-① 必17-B	
14	7/11	1. 医療人が犯罪行為を犯す理由を説明できる。 2. その防止策を説明できる。	//	林田丞太	必17-B		
15	7/25	合学 ふり 返り 総	1回から14回までの重要事項を説明できる。	//	林田丞太		

授業計画						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準
16	9/2	前期総復習	返却された前期試験を見て、面談を受け学習の不十分な個所を指摘できる。	試験答案の返却を受け、面談する。	林田丞太	
17	9/9	民法の基礎	婚姻制度について概説できる。	A 配布資料を参考にポイントをノートし、説明する。質問に答える。	林田丞太	
18	9/16		1. 婚姻制度について概説できる。 2. 相続制度について概説できる。	//	林田丞太	
19	9/30		相続制度について概説できる。	//	林田丞太	
20	10/14	医療行為と法	1. 医療行為の意義、分類、正当化要件について説明できる。 2. 医療契約および法的特徴を説明できる。	//	林田丞太	A-1-①、 A-3-⑤  必1-B-a～c、必17-B
21	10/21		医療行為に基づく医療側の義務を説明できる。	//	林田丞太	A-3-⑤  必4-A-a～d
22	10/28		医療行為に基づく患者側の義務を説明できる。	//	林田丞太	  必4-A-b～d
23	11/4		と法(末期医療と法)	1. 死の概念に関する歴史的経緯を説明できる。 2. 臓器移植法について概説できる。 3. 脳死に関する法的問題を説明できる。	//	林田丞太
24	11/11	(医療倫理)	1. 安楽死の種類とそれぞれの内容を説明できる。 2. 安楽死の意義と刑法上の正当化要件を説明できる。 3. 医療の中止について説明できる。	//	林田丞太	A-2-③  必17-B
25	11/18	(生殖医療と法)	1. 生殖医療の倫理的課題を指摘できる。 2. 移植医療の法的問題点について概説できる。	//	林田丞太	  必17-B
26	11/25	医療事故と法	1. 医療事故、医療過誤、医療紛争、医療訴訟の違いを説明できる。 2. 医療訴訟の現状と訴訟の流れについて概説できる。	//	林田丞太	A-5-2)-①  必4-B-a、必4-D-ab
27	12/2		1. 医療過誤における法的責任を説明できる。 2. 医療事故発生時の対処について法的観点から述べるができる。	//	林田丞太	A-5-2)-③④、 A-5-3)-③④  必4-B-b～d、必4-EF
28	12/9		1. 医療機関の安全管理のあり方について概説できる。 2. 組織的な医療事故防止策に基づく行動について述べるができる。	//	林田丞太	A-5-1)-①～⑥、 A-5-2)-②⑤、 A-5-3)-②  必4-B-e～g
29	12/16		1. 医療訴訟判例を読んで問題点を指摘できる。 2. 歯科医療訴訟判例を読んで対応策を説明できる。	//	林田丞太	A-5-1)-①、 A-5-2)-⑤、 A-5-3)-①  必4-A-a、必4-B-ab、 必4-D-ab
30	( / )	合学習 ふり返り総	17回から29回までの重要事項を説明できる。	//	林田丞太	